



前期終了

本日で前期（授業日数 97 日）が終了しました。子どもたちは、4 月に新たな学年で新たな先生、友だちと出会い、半年を過ごしてきました。様々な活動を通して成長している様子がうかがえます。通知表をお渡していますので、ご家庭でしっかり話をされ、たくさん褒めて頂きたいと思います。

一方で、7 月の豪雨による休校や 35℃を超える暑さによる熱中症など日本の天候の変化を感じました。やっと暑さも和らぎましたので、充実した活動ができるものと思います。また、コロナやインフル等の感染症拡大による学級閉鎖も行いました。冬に向け流行が心配されますが、引き続き、感染症対策を行って参りますので、ご協力をお願いします。

明日から、5 日間の秋休みとなります。有意義な休みとして下さい。日暮れが早くなりました。帰宅時間（17 時）、交通事故等の注意をお願いします。

9.15 5 年生「水俣に学ぶ肥後っ子教室」

県内全ての 5 年生が現地水俣で学習します。水俣学習には公害の恐ろしさ、それに伴う偏見や差別の問題、環境の大切さなど学ぶべき内容がたくさんあります。すべて、人間の行為によるものです。正しく学び、これからどう行動していくのかを考えることができました。



9.20 野間口教諭（6 年 3 組）研究授業

6 年 3 組担任の野間口教諭による研究授業を行いました。社会科の鎌倉時代「元寇」の内容です。有名な史実ですが、「日本はなぜ、すごい元軍を追い返すことができたのだろう」を学習課題に、いくつかの資料から考える授業でした。

暴風雨が有名ですが、それまでに至る様々な準備や幕府と御家人との関係など多角的な視点から、子どもたちは考えていました。モンゴルを舞台にしたテレビ番組もあっている頃で、関心も高かったようです。



4 年福祉体験学習

4 年生では、毎年「福祉基礎学習」と「福祉体験学習」を行っています。福祉やボランティアについて、高齢者や障がい者の疑似体験を通して、これからどう生きていくかを考えるものです。菊陽町社会福祉協議会、ボランティアの皆様の丁寧な指導により、貴重な学習ができました。

